



2025年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月10日

上場会社名 株式会社ウィッツ 上場取引所 東
コード番号 4440 URL <https://www.witz-inc.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部 博行
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 尾関 和磨 TEL 052-957-3331
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切り捨て)

1. 2025年8月期第1四半期の連結業績（2024年9月1日～2024年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期第1四半期	1,052	50.3	113	157.1	124	138.5	86	168.3
2024年8月期第1四半期	700	11.6	44	△38.6	52	△33.6	32	△42.0

(注) 包括利益 2025年8月期第1四半期 81百万円 (139.0%) 2024年8月期第1四半期 34百万円 (△39.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年8月期第1四半期	21.65	21.64
2024年8月期第1四半期	7.86	7.85

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年8月期第1四半期	3,647	2,477	67.8
2024年8月期	3,563	2,479	68.8

(参考) 自己資本 2025年8月期第1四半期 2,473百万円 2024年8月期 2,451百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年8月期	—	0.00	—	14.00	14.00
2025年8月期	—	—	—	—	—
2025年8月期（予想）	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年8月期の連結業績予想（2024年9月1日～2025年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,100	17.9	337	19.6	350	0.7	234	△14.9	58.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 6 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年8月期1Q	4,176,000株	2024年8月期	4,176,000株
② 期末自己株式数	2025年8月期1Q	200,334株	2024年8月期	185,164株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年8月期1Q	3,978,977株	2024年8月期1Q	4,083,536株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善や設備投資の持ち直しの影響などを受け、緩やかに回復いたしました。一方で、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっております。また、物価上昇、アメリカの今後の政策動向、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響が見られ、引き続き先行きには十分に注意する必要があります。

当社グループを取り巻く環境においては、引き続き開発依頼は高い需要を維持しております。主力であります組込みソフトウェアをはじめ、シミュレータ・仮想空間技術、セキュリティ及びセーフティの技術分野で自動車及び産業機器向けの売上が好調に推移しました。さらに、前第2四半期連結会計期間において株式会社イーガーを、前第3四半期連結会計期間においてテスコ株式会社（以下、テスコ社という。）を新たに連結子会社とした影響もあり、売上高は前年同期比増収となりました。

営業利益においては、人件費の引き上げや外注費の増加に加え、子会社の増加、事業の拡大・推進・強化等を目的とした人員の増強や拠点の整備等により売上原価及び販管費が増加したものの、売上高の増収及び受注価額の見直し等による売上総利益率の上昇が牽引し、コスト増を上回る売上総利益の増加となった結果、前年同期比増益となりました。

経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益においては、Go-Tech事業（成長型中小企業等研究開発支援事業）に係る補助金収入が減少したものの、営業利益の増加に加え、保険解約返戻金が増加した結果、前年同期比増益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,052,558千円（前年同期比50.3%増）、営業利益113,579千円（同157.1%増）、経常利益124,192千円（同138.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益86,139千円（同168.3%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。また、「センシング事業」は、前第3四半期連結会計期間より新たに報告セグメントとして追加したため、前年同期額、増減額及び前年同期比（%）は記載しておりません。

1. ソフトウェア事業

当セグメントにおいては、自動車や産業機器向けの制御ソフトウェアの受託・エンジニアの派遣等を軸とし、これらのソフトウェア開発におけるセキュリティや安全性コンサルティング、AI（人工知能）を自律化システム等に安全に搭載するためのAI安全コンサルティング、ロボットや自動走行車開発等におけるシミュレーション及びモデルベース開発技術の提案・開発・提供、これらの技術に関するノウハウを商材化した製品及びサービスの提供などを行っております。なお、当社及びテスコ社以外の連結子会社は、当セグメントに含めております。

経営成績の状況といたしましては、主力であります組込みソフトウェアをはじめ、シミュレータ・仮想空間技術、セキュリティ及びセーフティの技術分野で自動車及び産業機器向けの売上が好調に推移したため、売上高及びセグメント利益は前年同期比増収増益となりました。

この結果、売上高は954,425千円（前年同期比36.3%増）、セグメント利益（営業利益）は119,177千円（同212.9%増）となりました。

2. センシング事業

当セグメントにおいては、X線透過・CT装置の製造・販売・保守などを行っており、事業の特性上9月及び3月付近に売上が集中し利益貢献する傾向にあります。なお、連結子会社であるテスコ社は当セグメントに含めております。

経営成績の状況といたしましては、客先との納期調整の結果、当第1四半期連結累計期間に見込まれていた売上高の一部が、第2四半期連結会計期間以降の納品に変更となったこと等の影響により、売上総利益額に比して販管費が多くなり、セグメント損失となりました。

この結果、売上高は98,133千円、セグメント損失（営業損失）は13,053千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、2,485,119千円（前期末比0.2%減）となりました。主な内訳は、現金及び預金1,718,785千円（同3.0%減）、受取手形、売掛金及び契約資産403,005千円（同7.7%増）、仕掛品145,853千円（同8.5%増）、原材料及び貯蔵品75,027千円（同482.6%増）であります。

固定資産は、1,162,673千円（同8.2%増）となりました。主な内訳は、投資有価証券295,601千円（同50.3%増）、のれん219,093千円（同2.9%減）、保険積立金117,356千円（同4.8%減）、有形固定資産95,064千円（同3.8%減）であります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における総資産は、3,647,793千円（同2.4%増）となりました。

(負債)

流動負債は、892,502千円（前期末比17.1%増）となりました。主な内訳は、買掛金114,363千円（同54.4%増）、賞与引当金93,593千円（同48.5%減）、未払法人税等53,017千円（同59.6%減）であります。

固定負債は、277,931千円（同13.7%減）となりました。主な内訳は、退職給付に係る負債207,191千円（同1.8%増）、長期未払金68,766千円（同40.4%減）であります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、1,170,434千円（同7.9%増）となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、2,477,359千円（前期末比0.1%減）となりました。主な内訳は、資本金612,524千円（前期末同額）、資本剰余金556,228千円（前期末比0.8%増）、利益剰余金1,481,707千円（同2.0%増）であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年8月期の連結業績予想及び配当予想につきましては、2024年10月11日に公表いたしました予想からの変更はありません。なお、当該連結業績予想及び配当予想の数値につきましては、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,772,064	1,718,785
受取手形、売掛金及び契約資産	374,220	403,005
商品及び製品	423	415
仕掛品	134,408	145,853
原材料及び貯蔵品	12,877	75,027
その他	195,168	142,032
流動資産合計	2,489,162	2,485,119
固定資産		
有形固定資産	98,855	95,064
無形固定資産		
のれん	225,597	219,093
その他	83,624	91,482
無形固定資産合計	309,221	310,575
投資その他の資産		
投資有価証券	196,730	295,601
保険積立金	123,294	117,356
その他	346,412	344,075
投資その他の資産合計	666,437	757,033
固定資産合計	1,074,514	1,162,673
資産合計	3,563,676	3,647,793
負債の部		
流動負債		
買掛金	74,078	114,363
未払法人税等	131,292	53,017
賞与引当金	181,745	93,593
資産除去債務	15,870	—
その他	359,440	631,528
流動負債合計	762,428	892,502
固定負債		
退職給付に係る負債	203,549	207,191
役員退職慰労引当金	706	1,130
長期末払金	115,324	68,766
その他	2,409	843
固定負債合計	321,989	277,931
負債合計	1,084,417	1,170,434
純資産の部		
株主資本		
資本金	612,524	612,524
資本剰余金	551,971	556,228
利益剰余金	1,452,418	1,481,707
自己株式	△162,739	△173,656
株主資本合計	2,454,174	2,476,803
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,269	△3,463
その他の包括利益累計額合計	△2,269	△3,463
非支配株主持分	27,354	4,018
純資産合計	2,479,259	2,477,359
負債純資産合計	3,563,676	3,647,793

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)
売上高	700,250	1,052,558
売上原価	461,380	657,981
売上総利益	238,870	394,577
販売費及び一般管理費	194,697	280,997
営業利益	44,172	113,579
営業外収益		
補助金収入	6,083	4,359
助成金収入	18	35
保険解約返戻金	473	4,985
保険事務手数料	244	38
受取手数料	13	903
その他	1,128	954
営業外収益合計	7,961	11,275
営業外費用		
自己株式取得費用	—	261
支払手数料	73	—
為替差損	—	401
その他	—	0
営業外費用合計	73	662
経常利益	52,061	124,192
特別損失		
固定資産廃棄損	—	298
特別損失合計	—	298
税金等調整前四半期純利益	52,061	123,893
法人税等	18,406	41,372
四半期純利益	33,654	82,521
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,550	△3,617
親会社株主に帰属する四半期純利益	32,104	86,139

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)
四半期純利益	33,654	82,521
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	367	△1,193
その他の包括利益合計	367	△1,193
四半期包括利益	34,022	81,327
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	32,471	84,945
非支配株主に係る四半期包括利益	1,550	△3,617

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間（自 2023年9月1日 至 2023年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)	四半期連結財務諸表計上額
	ソフトウェア事業	センシング事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	700,250	—	700,250	700,250	—	700,250
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	700,250	—	700,250	700,250	—	700,250
セグメント利益	38,087	—	38,087	38,087	6,084	44,172

(注) セグメント利益の調整額は、営業取引と営業外取引の消去時に生じる差額等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2024年9月1日 至 2024年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)	四半期連結財務諸表計上額
	ソフトウェア事業	センシング事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	954,425	98,133	1,052,558	1,052,558	—	1,052,558
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	954,425	98,133	1,052,558	1,052,558	—	1,052,558
セグメント利益又は損失(△)	119,177	△13,053	106,123	106,123	7,456	113,579

(注) セグメント利益の調整額は、営業取引と営業外取引の消去時に生じる差額等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの変更)

従来、当社グループの報告セグメントは、「ソフトウェア開発事業」「サービスデザイン事業」「センシング事業」の3区分としておりましたが、「ソフトウェア開発事業」「サービスデザイン事業」及び「その他」で保有する技術を融合させ、SDV (Software Defined Vehicle) における技術育成を行い、SDVの発展に寄与するとともに、新たな価値創造に向けた取り組みを加速させることを目的とし、2024年9月1日付で組織管理体制の見直しを行ったことに伴い、マネジメント・アプローチの観点から、当第1四半期連結会計期間より「ソフトウェア開発事業」「サービスデザイン事業」及び「その他」を「ソフトウェア事業」として1つの報告セグメントに統合し、「ソフトウェア事業」「センシング事業」の2区分に変更することといたしました。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第1四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	6,282千円	12,643千円
のれんの償却額	2,548	6,504